

別紙2

【薬効分類】 3 2 1 カルシウム剤

【医薬品名】 塩化カルシウム水和物（電解質補液の電解質補正を効能に有する製剤を除く注射剤）

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

下線は変更箇所

現行			改訂案		
2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） <u>ジギタリス製剤（ジゴキシン等）を投与中の患者</u>			2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） （削除）		
10. 相互作用			10. 相互作用		
10.1 併用禁忌（併用しないこと）			（削除）		
<u>薬剤名等</u>	<u>臨床症状・措置方法</u>	<u>機序・危険因子</u>			
<u>ジギタリス製剤</u> <u>ジゴキシン等</u>	<u>心停止を引き起こすこと</u> <u>がある。</u>	<u>ジギタリス製剤の作用</u> <u>を増強するおそれがある。</u>			
10.2 併用注意（併用に注意すること）			10.2 併用注意（併用に注意すること）		
（新設）			<u>薬剤名等</u>	<u>臨床症状・措置方法</u>	<u>機序・危険因子</u>
			<u>強心配糖体</u> <u>メチルジゴキシン</u> <u>ジゴキシン</u> <u>デスラノシド</u>	<u>強心配糖体の作用を増強</u> <u>し、徐脈、心室性期外収</u> <u>縮、房室ブロック、心室</u> <u>頻拍等の中毒症状を誘発</u>	<u>カルシウムは強心</u> <u>配糖体の心筋収縮</u> <u>力増強作用を強め</u> <u>る。</u>

	<p>するおそれがある。心停止を引き起こすことがある。治療上やむを得ないと判断される場合を除き、これらの薬剤との併用は避けること。やむを得ず併用する場合には、心電図検査等によるモニタリングを行い、不整脈の発現に対応できるようにすること。また、急激にカルシウム濃度を上昇させるような使用法は避けること。</p>	
--	--	--